



## 6.2 ヒアリング結果

### (1) ヒアリング結果のまとめ

①教育機関	県立高校 3 校、高等専門学校 1 校、公立大学 1 校 (5 箇所)
<p>〈県立高校〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 沖縄県立名護商工高等学校、沖縄県立名護高等学校前のバス停（名護高校前・名護商工高校前）の運行は、<u>主に通学時間帯のみであり系統毎 1~2 本のみ</u>となっている。<u>帰りの時間帯のバスも限定的（方面によっては運行がない）</u>で利用しづらいことから、<u>送迎に依存</u>している。そのため、朝の通学時は<u>送迎車により混雑が発生</u>する。</li><li>・ 沖縄県立名護商工高等学校、沖縄県立名護高等学校生の帰りはバス運行がある名護十字路まで歩く学生もいる。</li><li>・ 複数人でタクシー利用する場合もあり、<u>市内の循環バスがあれば便利</u>である。</li><li>・ <u>路線バスの運賃が負担</u>となっている（特に専門学科があり、広域（北部を中心に 11 市町村）からアクセスのある沖縄県立北部農林高等学校生のバス利用者のうち 2 割の月定期代が 2.5 万超（琉球新報調査））。</li></ul> <p>〈沖縄高等専門学校〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 生徒の 6 割が寮生活であるが、名護市などからの通学者もいるため、名護からのバス利用のニーズは一定程度ある。</li><li>・ 那覇市在住学生のうち <u>77 系統の名護東線は定時性が確保されていない</u>ため、遅刻する生徒もいる。</li><li>・ <u>路線バスの運賃が負担</u>となっている（那覇市等から通学者もあり）</li></ul> <p>〈名桜大学〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 大きな問題は発生していないが、送迎バスの費用がかさんでいるため、<u>運行経費の削減</u>を図りたい。58 号線の商業施設等にアクセスできるようにしたい。</li></ul>	
②医療機関	県立北部病院、北部地区医師会病院 (2 箇所)
<p>〈県立北部病院〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 名護十字路からも近くアクセスが良いため、公共交通に対する要望は確認できていない。</li></ul> <p>〈北部地区医師会病院〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 丘陵地に位置しているため、既存の路線バスでは、70 系統備瀬線のワタンジャ原バス停から 10 分程度坂道をのぼる必要があり、<u>高齢者等には利用しづらい</u>（本数も片道 5 本と少ない）。</li><li>・ 送迎バスを運行しているが、費用がかさむため、<u>中心部を循環するバスがあると良い</u>（平成 30 年 1 月 15 日にダイヤ改正）。</li></ul>	
③商業施設	イオン名護、名護市営市場 (2 箇所)
<p>〈イオン名護〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ イオンや名桜大周辺はバス路線が無い。従業員も免許が無い人もいるし、送迎も負担が大きいので、<u>バスがあると良い</u>。</li></ul> <p>〈名護市営市場〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 地元の高齢者の利用が多く（日 400 台）、観光客は 5%程度。バスによる輸送よりも高齢者は送迎という形態がよいのではないかと。</li></ul>	

④観光施設 ナゴパイナップルパーク、ネオパークオキナワ、オリオンハッピーパーク(3箇所)

<ネオパークオキナワ>

- ・ 利用者の約半分がレンタカーによるインバウンド。
- ・ 国道 58 号沿いに路線バスがないので、施設前にバス停があると良い。

<オリオンハッピーパーク>

- ・ インバウンドは約 4 割。ツアー客も多い。
- ・ 路線バスが利用しづらいため、名護バスターミナルからタクシーで来る観光客もいる（公共交通でのアクセス方法について問い合わせもある）。
- ・ バス停から施設が遠いので、ホテルや観光地を巡るバスがあると良い。

<ナゴパイナップルパーク>

- ・ レンタカー（約 5 割）、団体バス（約 5 割）でバス利用者はほとんどいない。
- ・ 時々バスで行く方法の問い合わせがある程度で、その時は名護バスターミナルからタクシー利用を案内している。修学旅行生はグループで貸切タクシーを利用することもある。

⑤その他 道の駅許田、羽地の駅、わんさか大浦パーク(3箇所)

<道の駅許田>

- ・ 年間 200 万人（推計）の利用者がいる。レンタカー・団体バスによる利用が多い。駐車場が慢性的に渋滞している。

<羽地の駅>

- ・ 羽地地域内を循環するバスがよい。
- ・ 観光客を呼ぶには周辺のホテルと直売所を回遊するバスなどがよい。

<わんさか大浦パーク>

- ・ 年に 3～4 回程度買い物バスツアーを名護市の主催で行っている。

## (2) ヒアリングシート

### 1) 教育機関

#### ①. 沖縄県立名護高等学校

対象施設	沖縄県立名護高等学校
ヒアリング日時	平成 29 年 10 月 26 日 15 : 00～16 : 00
対象者	永山 教頭
ヒアリング内容	<p>1、通学の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 全学年で 900 人。7 割は名護市内、北部地域からは本部・今帰仁・国頭・大宜味方面から通っている。那覇方面からもいるが一桁くらい。</li><li>・ 送迎が多く、バス利用者は 1 割未満。その他は徒歩・自転車。駐輪場は 100～200 台ある。</li><li>・ 学生の内訳は、普通科が 7 割でフロンティア科が 3 割。始業時間は普通科で 8:50～16:00、フロンティア科で 7:30～17:00。朝のバスは 8 時台に 1 本なので、フロンティア科の学生は朝バスを使えない。</li><li>・ 送迎が多いため朝 8:30 頃は混雑し、特に雨の日はひどい。学校前道路も混雑するが近隣からのクレームは無い。</li><li>・ 部活は 8 割の学生がやっているが、終わりが 7、8 時頃となるため帰りにバスを使えない。基本、送迎で帰宅するが、学生によっては名護十字路バス停まで約 20 分歩く。</li><li>・ 学生寮は 72 名分で満杯。北部地域の学生のためのさくら寮も 90 名使っている。寮の受け入れ条件は、基本、遠方に居住かつ低所得世帯。寮費は 24 千円、5 日分の食事 3 食込み。</li><li>・ 部活が大変なので寮生活の学生もいる。ラグビー・ソフトテニス是全国レベル。</li><li>・ PTA がマイクロバス (29 名乗り) を 2 台、10 人乗りワゴン車 1 台を保有。部活の遠征等で利用し、普段は使わない。基本、顧問が運転する。</li><li>・ 学生は下校時にイオンなどによる場合も多く、複数人でタクシーを利用する場合もある。市内の循環バスがあれば便利で学生も使える。</li></ul> <p>2、その他</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 以前赴任していた本部高校では、後援会・保護者が名護市内まで朝の通学時のみバスで迎えに行っている。これは、本部から名護までは親も通勤で送迎できるが逆の移動は無いので、自主的な支援を受けている。運行経費は、地域のイベントの収益で補填している。基本、学校は無関与の位置づけ。</li><li>・ 那覇市内のモノレールでは、学生割引があるので、北部のバスにも適用して欲しい。</li><li>・ 名桜大学のスクールバスは羨ましい。</li></ul>

#### ②. 沖縄県立名護商工高等学校

対象施設	沖縄県立名護商工高等学校
ヒアリング日時	平成 29 年 10 月 26 日 13 : 00～14 : 00
対象者	真喜屋 教頭
ヒアリング内容	<p>1、通学の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 全学年で 505 人。通学手段は自家用車 233 人、徒歩 138 人、自転車 109 人、バス 23 人、その他 2 人 (パンフレットから記載)。</li><li>・ バス利用者は年々減少傾向にあり、主な理由はバス代が高く経済的に負担が大きいことや部活で使えないことなどが考えられる。</li><li>・ 始業時間は 8:50 で、学校前のバス停には 8:05～8:10 頃に到着するバスがある。ただし、朝は 1 本しかない。77 系統のバスはよく遅れる (20～30 分程度)。</li></ul>

- ・ 下校時間は 16:30～16:30。部活をした場合でも最大 20:00 までの帰宅。
  - ・ 登校時は送迎車で混雑し、一般道路まで影響する。ただ、近隣住民からのクレームは無い。
  - ・ 職員は 80 名で基本、自動車通勤。
  - ・ 学生寮は北部地域学生のためのさくら寮を使っている。基本、離島出身者や北部の遠い地域の学生を受け入れている。食事は 3 食込みとなっている。入寮者は 20 名程度いる。
  - ・ 学校保有のマイクロバス（30 名乗り）は部活に活用している。
  - ・ 現在のバスは遅れる（定時性がない）のが問題。
  - ・ 職員は基本的に自動車通勤である。職員からは、運行本数が少なくて通勤に使えない、引越し先の宇茂佐にバス停が無い、イオンにバスで行けないなどの意見がある。
- 2、その他
- ・ 今帰仁では市内の循環バスを運行しているので、名護市にもそのようなバスがあると良い。
  - ・ 現在の名護商工高等学校は、旧北部工業高等学校と商業高等学校が合併して出来たもので、合併後約 10 年余りになる。
  - ・ 生徒は放課後タクシーに数人で乗り合い、イオン等へ行っている。

### ③. 沖縄県立北部農林高等学校

対象施設	沖縄県立北部農林高等学校
ヒアリング日時	平成 29 年 10 月 26 日 11:00~12:00
対象者	東江 教頭
ヒアリング内容	<p>1、通学の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全学年で 570 人。8~9 割は名護市内で、1~2 割は名護市以外の北部地域から通学。今帰仁・東村・国頭村等からはバスで通っており、まれに浦添方面から送迎してもらっている人もいる。</li> <li>・ 通学手段は、送迎が 3~4 割、バス 3 割程度で、その他は徒歩と自転車。駐輪場は約 100 台。自転車利用の制約は無く、羽地方面からの利用が多い。</li> <li>・ 始業時間は 8:50 だが、77 系統のバスは良く遅れる (20~30 分程度)。</li> <li>・ 下校時間は 16:30~17:00。部活をすると 19:00~20:00 の帰宅となり、基本徒歩か送迎で帰宅。</li> <li>・ 職員は 80 名で基本、自動車通勤。</li> <li>・ 学校保有のマイクロバス (29 名乗り) は部活の遠征等で使っている。</li> <li>・ 現在のバスの問題点は、定時性がない、運行本数が少ない等が問題。</li> <li>・ 市内の高校と共同で利用できるさくら寮があり、80 名程が入寮できる。本校は 8 名が入寮している。</li> </ul> <p>2、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在、北部地域の学生の内 200 人くらいは中南部に通学しており、中南部への依存は高まっている。</li> </ul>

<参考>琉球新報新聞記事

- ・ 琉球新報調査では、北部農林高等学校の 1~2 年生を対象に通学費用について調査したところ、バス通学者の約 20%が通学費に 1 人あたり月 2.5 万円以上かかっていると報告。

**バス通学 6割バイト**

**月運賃2.5万超 2割**

**北農高生 本紙調査**

**学業、部活動に影響**

**負担感大きく**

1か月の通学費(バス費) 北農高生1~2年生を対象に調査したところ、バス通学者の約20%が通学費に1人あたり月2.5万円以上かかっていると報告された。

5万円未満	32.9%
5万円~1万円	27.6%
1万円~1万5千円	9.2%
1万5千円~2万円	6.6%
2万円~2万5千円	1.3%
2万5千円~3万円	11.8%
3万円以上	7.9%
無回答	2.6%

大城社長 寝具で新生活応援

施設の後輩に心と体温めて

金口木吉

仲本病院

【出典】平成 29 年 3 月 30 日琉球新報新聞記事

図 6-2 バス通学の高校生 6 割がバイト (琉球新報)

#### ④. 国立沖縄工業高等専門学校

対象施設	国立沖縄工業高等専門学校
ヒアリング日時	平成 29 年 10 月 18 日 13:30~14:30
対象者	総務課 比嘉主任
ヒアリング内容	<p>1、通学の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全学生 861 人、寮は 554 室なので、約 6 割が寮生活となる。その他は、高専周辺のアパート、名護中心部（世富慶・宇茂佐等）、宜野座、松田地区から通っている人もいる。</li> <li>・ 車通勤は現在 85 人で、大体毎年 100 人程度である。寮生と車通学を除くと約 200 人だが、その半分が名護中心部から通っていると思われる。</li> <li>・ 中南部から車で通学する人もいる。これは、那覇から通うには 77 系統の第 2 辺野古バス停を利用するが、2 時間半もかかり毎日利用すると運賃が高いことも理由にある。まれにはあるが、家族が送迎してくる場合もある。</li> <li>・ 職員は約 100 人であるが、公務員宿舎がある宇茂佐から通う人が多い。</li> <li>・ 学校は 2 学期制で前期が 4~9 月末、後期が 9 月末~2 月末、夏休みは 8 月 21 日~9 月末。</li> <li>・ 部活は平日 19 時まで。夏合宿は 9 月末の前に学校で行う。</li> <li>・ 始業時間は 8:30（1~3 年生）、8:50（4 年生以上）。</li> </ul> <p>2、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学生の休日の過ごし方は、あまり外出はしない。外出する場合は、自転車（学校で 10 台、1 時間を限度に無料貸し出し）は長時間使えないので、そんなに遠くにはいけない。せいぜい、バスで名護のイオンに行く程度。</li> <li>・ 名護中心部から一般利用と兼用のスクールバスなどを運行するのは、検討に値するのではないかと。</li> </ul>

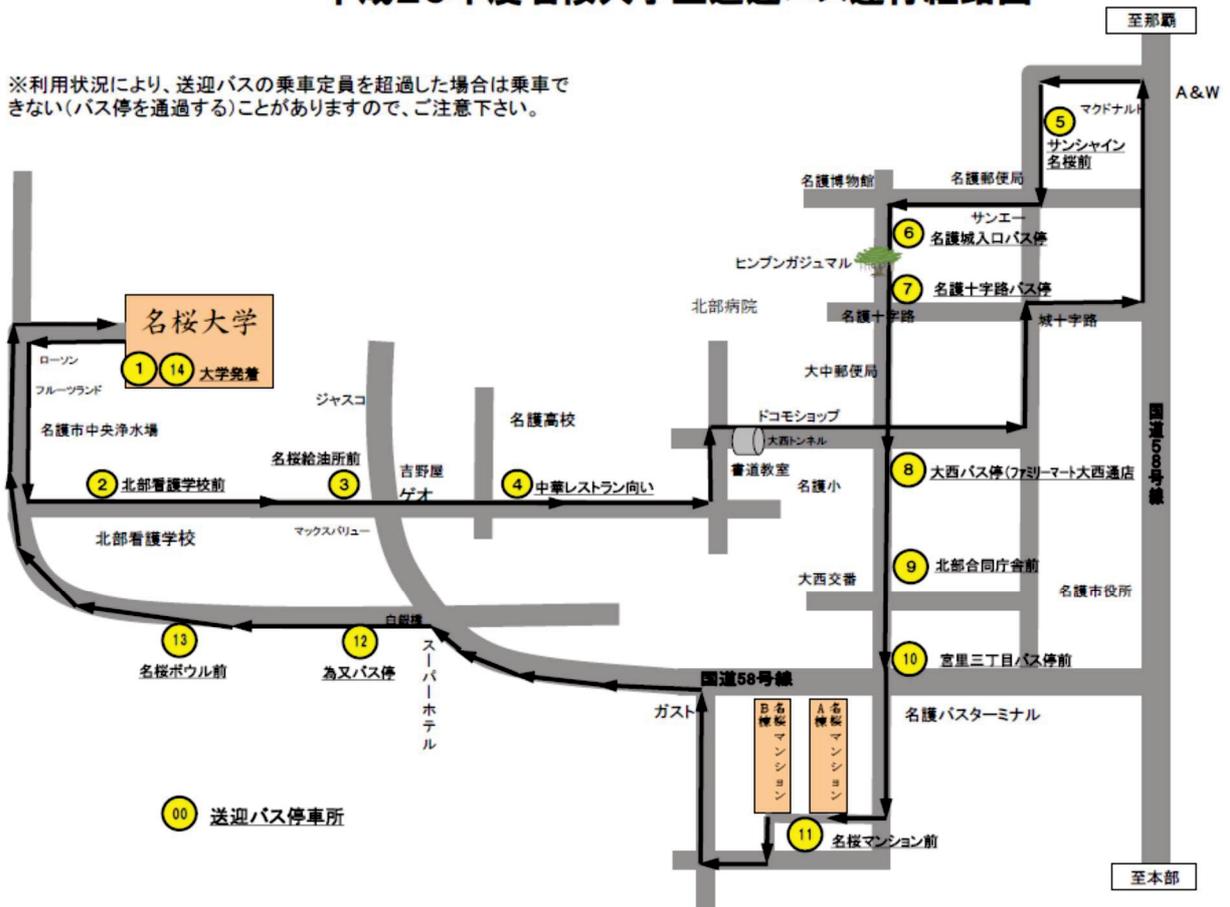
#### ⑤. 名桜大学

対象施設	名桜大学
ヒアリング日時	平成 29 年 10 月 18 日 16:00~17:00
対象者	総務企画部 総務課 照屋係長
ヒアリング内容	<p>1、学生の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学生数は 2,000 名で県外が 1,000 名と県内、県外で半々である。</li> <li>・ 平成 22 年に私立から公立となったため、県外が増えた。それまでは県内 7 割であった。</li> <li>・ 県外は特に免許離れが進んでおり車を持たないため、バスの利用が年々増加している。</li> <li>・ 大学からマックスバリュまで歩いて 40~50 分かかるため、公共交通がないと移動できない。</li> <li>・ 駐車場は 1,000 台分あり、足りなくなることはない。</li> <li>・</li> </ul> <p>2、スクールバスの実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大型バスは北部観光に委託して運行。定員最大 60 名である。</li> <li>・ マイクロバスは 3 台所有（29 名のり）しており、うち 1 台を送迎バスで利用している。</li> <li>・ 水曜日の 1 限に 1 年の基礎科目があり、そこに向かうためのバス需要が非常に多い。水曜日の 1 便目は大型バス 2 台+マイクロバス 2 台の運行となっている。</li> <li>・ 公立大学となったのち、バス利用料を受益者負担とすることの話にあったが、現状ではそうになってはいない。公立大学でスクールバスの運行事例を調べたところ、鳥取環境大学における事例があった。</li> <li>・ 大型バスの運行委託は平日のみ 170 日で 1,800 万円がかかる。追加の大型バスの追加委託は、2.5 万円/回かかっている。休日はマイクロバスのみの運行</li> </ul>

- である。
- ・ 大型バスの運転手の派遣（株式会社セノン）は2,000円/hと比較的安い。
  - ・ 大型バスの運行委託+マイクロバス運転手の人件費で、合計3,000万円程度を年間で負担している。大学で車両を購入して、すべて運転手を委託にする試算も実施した。
  - ・ 通学バスには、大学の図書館が一般の方にも開放しているため、一般の方も乗せている。
  - ・ 以前は借り上げ寮があったが、公立となりできなくなった。しかしルートはほぼ変えずに運行している。
  - ・ 58号線のイオン等への運行ニーズがあり、ルートを検討したこともあるが、実現には至っていない。
  - ・ バスの運行経費を減らすための運行のあり方があれば、前向きに検討を行っていききたい。
- 3、その他
- ・ 自転車の利用はアップダウンがあるため学生の利用は難しい。学生のうち、1人、2人程度しかいないのではないかな。

### 平成29年度名桜大学生送迎バス運行経路図

※利用状況により、送迎バスの乗車定員を超過した場合は乗車できない(バス停を通過する)ことがありますので、ご注意ください。



【出典】名桜大学資料

図 6-3 平成 29 年度名桜大学生送迎バス運行経路図

平成29年度名桜大学学生送迎バス運行時刻表

	学生送迎バス停車所	午前			午後					
		1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便
		7:25 発	9:10 発	10:30 発	11:50 発	13:35 発	15:20 発	17:05 発	18:50 発	20:15 発
1	名桜大学(本部棟前)	7:25	9:10	10:30	11:50	13:35	15:20	17:05	18:50	20:15
2	北部看護学校前	7:29	9:14	10:34	11:54	13:39	15:24	17:09	18:54	20:19
3	名桜給油所前	7:32	9:17	10:37	11:56	13:42	15:27	17:12	18:57	20:22
4	中華レストラン向い	7:35	9:19	10:39	11:59	13:44	15:29	17:14	18:59	20:24
5	サンシャイン名桜前	7:45	9:29	10:49	12:09	13:54	15:39	17:24	19:09	20:34
6	名護城入口バス停	7:49	9:33	10:53	12:13	13:58	15:43	17:28	19:13	20:38
7	名護十字路バス停	7:50	9:34	10:54	12:14	13:59	15:44	17:29	19:14	20:39
8	大西バス停(ファミリーマート大西通店)	7:52	9:36	10:56	12:16	14:01	15:46	17:31	19:16	20:41
9	北部合同庁舎前	7:53	9:37	10:57	12:17	14:02	15:47	17:32	19:17	20:42
10	宮里三丁目バス停前	7:55	9:39	10:59	12:19	14:04	15:49	17:34	19:19	20:44
11	名桜マンション前	7:58	9:42	11:02	12:22	14:07	15:52	17:37	19:22	20:47
12	為又バス停(白飯薬局前)	8:10	9:49	11:09	12:29	14:14	15:59	17:44	19:29	20:54
13	名桜ボウル前(ワタンジャ原バス停)	8:13	9:51	11:11	12:31	14:16	16:01	17:46	19:31	20:56
14	名桜大学着	8:25	9:56	11:17	12:37	14:22	16:07	17:52	19:37	21:02

- ※ 出発場所：本部棟前
- ※ 交通事情により、到着時刻にズレが生じる場合がありますのでご注意ください。
- ※ 9便については、本学マイクロバスでの運行となります。
- ※ 利用状況により、送迎バスの乗車定員を超過した場合は乗車できない(バス停を通過する)ことがありますので、ご注意下さい。
- ※ 土・日曜日の運行便数は太神内の便を運行します。(本学マイクロバスでの運行)なお祝祭日、入学試験実施日(学年暦要確認)、学園祭、大学入試センター試験実施日、年末年始(12/26~1/4)を除く。

平成29年度名桜大学送迎バス配車状況(7月) ※ 赤字は北部観光運輸業務委託、青字はセブンの運輸業務委託を示す。なお、『マイクロ』は、名桜大学所有のマイクロを使用する。

平成29年6月19日現在

日付	曜日	1便		2便		3便		4便		5便		6便		7便		8便		9便	
		乗車数	備考	乗車数	備考	乗車数	備考	乗車数	備考	乗車数	備考	乗車数	備考	乗車数	備考	乗車数	備考	乗車数	備考
7/1	土	マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ	
7/2	日	マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ	
7/3	月	大型		マイクロ		マイクロ		大型											
7/4	火	大型		マイクロ		マイクロ		大型											
7/5	水	大型		大型		マイクロ		大型											
7/6	木	大型		マイクロ		マイクロ		大型											
7/7	金	大型		マイクロ		マイクロ		大型											
7/8	土	マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ	
7/9	日	マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ	
7/10	月	大型		マイクロ		マイクロ		大型											
7/11	火	大型		マイクロ		マイクロ		大型											
7/12	水	大型		大型		マイクロ		大型											
7/13	木	大型		マイクロ		マイクロ		大型											
7/14	金	大型		マイクロ		マイクロ		大型											
7/15	土	マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ	
7/16	日	マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ	
7/17	月	運休(高の日)																	
7/18	火	大型		マイクロ		マイクロ		大型											
7/19	水	大型		大型		マイクロ		大型											
7/20	木	大型		マイクロ		マイクロ		大型											
7/21	金	大型		マイクロ		マイクロ		大型											
7/22	土	マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ	
7/23	日	マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ	
7/24	月	大型		マイクロ		マイクロ		大型											
7/25	火	大型		マイクロ		マイクロ		大型											
7/26	水	大型		大型		マイクロ		大型											
7/27	木	大型		マイクロ		マイクロ		大型											
7/28	金	大型		マイクロ		マイクロ		大型											
7/29	土	マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ	
7/30	日	マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ		マイクロ	
7/31	月	運休(台風等休演による補演予備日)																	



【出典】名桜大学資料

図 6-4 名桜大学・学生送迎バス運行時刻表

## 2) 医療機関

### ①. 県立北部病院

対象施設	県立北部病院
ヒアリング日時	平成 29 年 10 月 27 日 10 : 00～11 : 00
対象者	総務課 仲村課長
ヒアリング内容	<p>1、病院利用者の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外来患者の利用は平日約 300～400 人後半、平均すると 400 人/日。月曜日の利用が多い。患者は主に年配者が多く、そのため送迎が多い。</li> <li>・ 外来患者の約 6 割は名護市内であり、その他は北部地域の他市町村で、中南部からの利用は数パーセントである。入院患者もほぼ同様の傾向にある。</li> <li>・ 通院患者はほとんどが名護市内居住者。路線バスで通院する人はほとんどいないと思われ、患者からバスへの要望は聞いたことが無い。</li> <li>・ 駐車場は 400 台、外来の多い日は駐車待ちが生じる。現在は外来を予約制にしたことで、少し分散した。駐車料金は 100 円/時で、診療を受けた人には割引がある。</li> <li>・ 診療時間は 9:00～17:00 で、診療開始の朝ピーク時が一番混む。</li> <li>・ 職員は 600 人で日中は 300 人程度で、200 台分の駐車場を確保している。駐車場が不足したときに、保健所の裏の土地を借りていたときもある。</li> <li>・ 職員も路線バスを使いたい、夜勤者は運行本数が少なく使えないという不満もある。</li> <li>・ 診療科目は 25～26 あり、ベッドは 250 床。</li> </ul> <p>2、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県立病院は県内に 6 つあり、基本的に 3 年で異動となる。このため職員の半分は中南部から通勤しており、宇茂佐の県団地に 3～4 部屋借りている。50km 以上の通勤の場合は、高速代も通勤手当として出る。</li> </ul>

### ②. 北部地区医師会病院

対象施設	北部地区医師会病院
ヒアリング日時	平成 29 年 10 月 26 日 10 : 00～11 : 00
対象者	総務課 大城
ヒアリング内容	<p>1、病院利用者の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者の利用は平日では 1 日約 160 人（月～金、土（半日））。木曜日と火曜日は診療科目等の影響で普段よりも 1～2 割程度の増加があり、駐車場も一杯になる。当院の診療科目には、小児・産婦人科・脳外科は無い。</li> <li>・ 駐車場は 550 台（患者用 200 台、職員用 350 台）。</li> <li>・ 来訪者は基本自家用車で、送迎してもらっているのは 3 割程度。</li> <li>・ 路線バスのバス停は名桜ボウル前しかないうえ、病院からそこまでは坂道で遠く、とても利用できない。</li> <li>・ 市外の本部・今帰仁・東海岸等の遠方から来る人には、名護バスターミナルまでバスで来て、そこからタクシーで来るよう案内している。</li> <li>・ 送迎バスは市内線と郊外線を運行しており、遠方の北部地域への郊外線は曜日別に運行している。利用者数は、市内線は 8 人乗りワゴン 2 台で運行して 1 日 30 人程度、郊外線は 8 人乗りワゴン 1 台で運行して 1 日 5 人程度である。運転手は専属で 4 名雇っている。利用者からは、送迎バスの運行エリアを拡大して欲しいとの要望有り。</li> <li>・ 21 名乗りのマイクロバスも 1 台保有しているが、これは伊江村フェリーに合わせて運行している。</li> </ul> <p>2、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 診療所から紹介されて来る患者も多いが、通院手段が無い。過去（10 年位前）</li> </ul>

- にデマンド運行もやったが、今はやっていない。
- 平成 22 年に付属病院が新設されたが、送迎バスは兼用で運行している。近くの宮里病院（精神科）も独自で送迎をしているようである。

## ■北部地区医師会病院・市内線

<平成 30 年 1 月 15 日以前>

### 【市内線】無料送迎バス運行時刻表 平日（月～金）

	病院発	琉銀名護支店 (旧あがりや前)	よろず屋 (旧東江スーパー)	渡具知 ペイント	ひかり書店	バス センター	病院着
1便	7:30	7:45	7:50	7:55	8:00	8:05	8:15
2便	8:00	8:15	8:20	8:25	8:30	8:35	8:45
3便	8:20	8:35	8:40	8:45	8:50	8:55	9:05
4便	8:50	9:05	9:10	9:15	9:20	9:25	9:35
5便	9:10	9:25	9:30	9:35	9:40	9:45	9:55
6便	9:40	9:55	10:00	10:05	10:10	10:15	10:25
7便	10:10	10:25	琉銀名護支店折り返し		10:30	10:35	10:45
8便	10:40	10:55	琉銀名護支店折り返し		11:00	11:05	11:15
9便	11:00	11:15	11:20	11:25	11:30	11:35	11:45
10便	11:20	11:35	琉銀名護支店折り返し		11:40	11:45	11:55
11便	11:50	12:05	12:10	12:15	12:20	12:25	12:35
12便	12:10	12:25	琉銀名護支店折り返し		12:30	12:35	12:45
13便	12:40	12:55	13:00	13:05	13:10	13:15	13:25
14便	13:00	13:15	琉銀名護支店折り返し		13:20	13:25	13:35
15便	14:10	14:25	14:30	14:35	14:40	14:45	14:55
16便	14:30	14:45	14:50	14:55	15:00	15:05	15:15
17便	15:00	15:15	琉銀名護支店折り返し		15:20	15:25	15:35
18便	15:20	15:35	15:40	15:45	15:50	15:55	16:05
19便	15:50	16:05	16:10	16:15	16:20	16:25	16:35
20便	16:20	16:35	琉銀名護支店折り返し		16:40	16:45	16:55
21便	17:00	17:15	琉銀名護支店折り返し		17:20		17:30
22便	17:45						

14便以降は平日のみの運行となります。土曜日の運行は下記時刻表をご覧ください。

- ※1. 日曜・祝祭日（休診日）は運休
- ※2. 7・8・10・12・14・17・20・22便は「十字路（琉銀名護支店）折り返し
- ※3. 最終22便は病院からの送りのみ

【出典】北部地区医師会病院 HP

【市内線】無料送迎バス運行時刻表 土曜日

	病院発	琉銀名護支店 (旧あがりや前)	よろず屋 (旧東江スーパー)	渡具知 ペイント	ひかり書店	バス センター	病院着
1便	7:30	7:45	7:50	7:55	8:00	8:05	8:15
3便	8:20	8:35	8:40	8:45	8:50	8:55	9:05
5便	9:10	9:25	9:30	9:35	9:40	9:45	9:55
7便	10:10	10:25	琉銀名護支店折り返し		10:30	10:35	10:45
9便	11:00	11:15	11:20	11:25	11:30	11:35	11:45
11便	11:50	12:05	12:10	12:15	12:20	12:25	12:35
13便	12:40	12:55	13:00	13:05	13:10	13:15	13:25

【出典】北部地区医師会病院 HP

図 6-5 北部地区医師会病院無料送迎バス・市内線運行時刻表

<平成30年1月15日～>

■平日

名護市街地送迎バス運行表  
Aコース

北部地区医師会病院 54-1111  
北部地区医師会附属病院 54-0810  
健康管理センター 52-0777

	病院発	名護十字路 元あがりや前	大同火災 北部支社	渡具知 ペイント	ひかり書店	バス センター	病院着
1便	7:30	7:45	7:50	7:55	8:00	8:05	8:15
2便	8:20	8:35	8:40	8:45	8:50	8:55	9:05
3便	9:10	9:25	9:30	9:35	9:40	9:45	9:55
4便	10:10	10:25	あがりや折り返し		10:30	10:35	10:45
5便	11:00	11:15	11:20	11:25	11:30	11:35	11:45
6便	11:20	11:35	あがりや折り返し		11:40	11:45	11:55
7便	11:50	12:05	12:10	12:15	12:20	12:25	12:35
8便	12:40	12:55	13:00	13:05	13:10	13:15	13:25
9便	14:10	14:25	14:30	14:35	14:40	14:45	14:55
10便	15:00	15:15	あがりや折り返し		15:20	15:25	15:35
11便	15:50	16:05	16:10	16:15	16:20	16:25	16:35
12便	17:00	17:15	あがりや折り返し		17:20		17:30
13便	17:45	回送せずに乗車された方の最寄りの乗降場所へお送りいたします。					
9便からは平日のみ運行となります。(土曜日は8便まで)							

【出典】北部地区医師会病院 HP

図 6-6 北部地区医師会病院無料送迎バス・市街地 A コース (平日) 運行時刻表

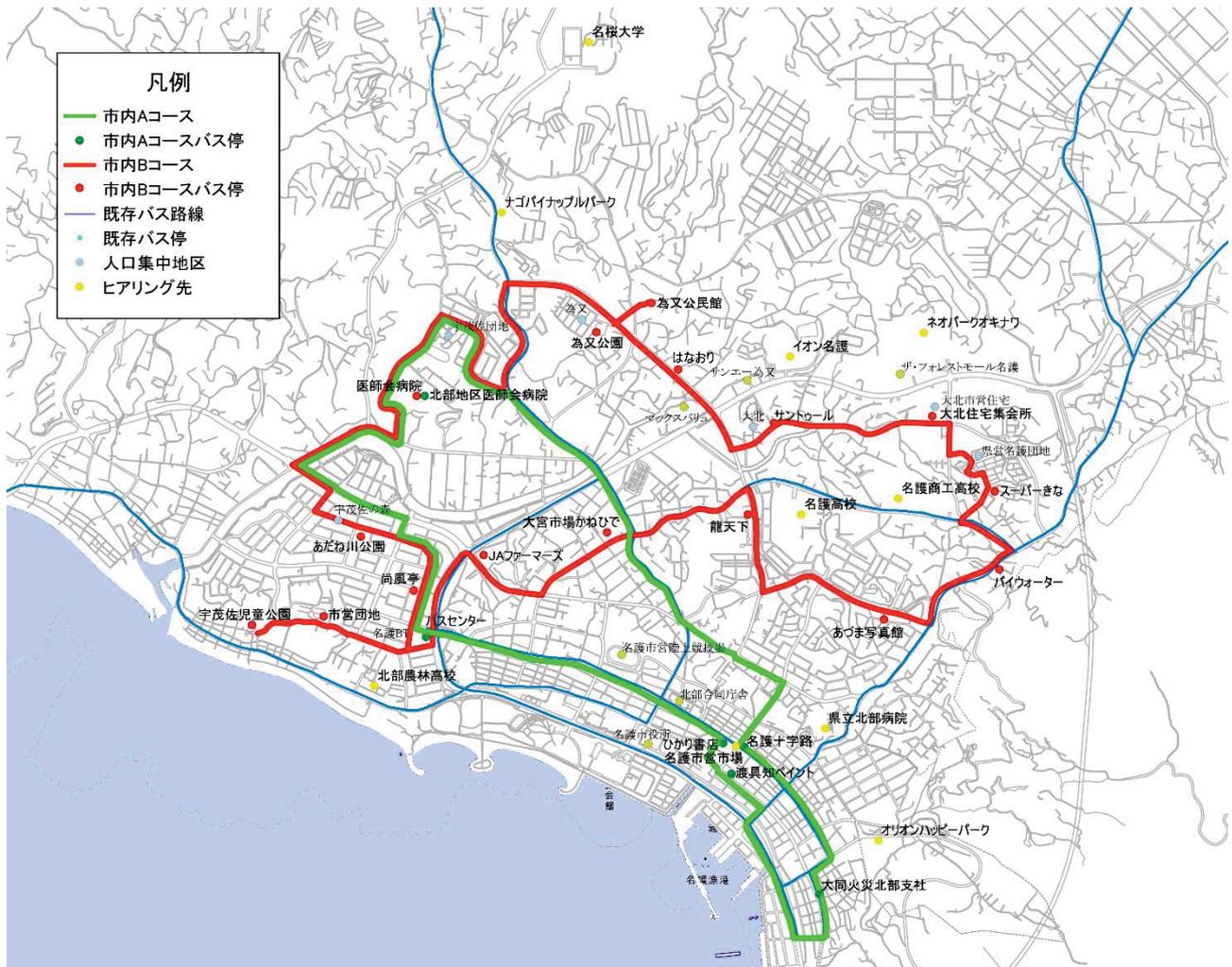
名護市街地送迎バス運行表

B コース  
 北部地区医師会病院 54-1111  
 北部地区医師会附属病院 54-0810  
 健康管理センター 52-0777

	病院前	為又公民館入口前	為又公園前	はなおり前	キーハウスサントール	大北市営住宅集会所	スーパーきな	パイオターショップ大北	あづま写真館	龍天下前	大宮市場かねひで	JAファーマーズ前	宇茂佐公園前	尚風亭前	うんさの森市営団地	あだね川公園前	病院前
1便	8:00	8:08	8:10	8:12	8:14	8:16	8:18	8:21	8:23	8:25	8:30	8:32	8:34	8:35	8:37	8:39	8:45
2便	8:50	8:58	9:00	9:02	9:04	9:06	9:08	9:11	9:13	9:15	9:20	9:22	9:24	9:25	9:27	9:29	9:35
3便	9:40	9:48	9:50	9:52	9:54	9:56	9:58	10:01	10:03	10:05	10:10	10:12	10:14	10:15	10:17	10:19	10:25
4便	10:40	10:48	10:50	10:52	10:54	10:56	10:58	11:01	11:03	11:05	11:10	11:12	JA折り返し	JA折り返し			11:15
5便	12:10	12:18	12:20	12:22	12:24	12:26	12:28	12:31	12:33	12:35	12:40	12:42	JA折り返し	JA折り返し			12:45
6便	13:00	13:08	13:10	13:12	13:14	13:16	13:18	13:21	13:23	13:25	13:30	13:32	JA折り返し	JA折り返し			13:35
7便	14:30	14:38	14:40	14:42	14:44	14:46	14:48	14:51	14:53	14:55	15:00	15:02	15:04	15:05	15:07	15:09	15:15
8便	15:20	15:28	15:30	15:32	15:34	15:36	15:38	15:41	15:43	15:45	15:50	15:52	15:54	15:55	15:57	15:59	16:05
9便	16:20	16:28	16:30	16:32	16:34	16:36	16:38	16:41	16:43	16:45	16:50	16:52	JA折り返し	JA折り返し			16:55

【出典】北部地区医師会病院 HP

図 6-7 北部地区医師会病院無料送迎バス・市街地 B コース（平日）運行時刻表



【出典】北部地区医師会病院 HP

図 6-8 北部地区医師会病院無料送迎バス・市街地 AB コースルート図

■土曜日

# 名護市街地送迎バス運行表

北部地区医師会病院 54-1111  
 北部地区医師会附属病院 54-0810  
 Aコース 健康管理センター 52-0777

	病院発	名護十字路 元あがりや前	大同火災 北部支社	渡具知 ペイント	ひかり書店	バス センター	病院着
1便	7:30	7:45	7:50	7:55	8:00	8:05	8:15
2便	8:20	8:35	8:40	8:45	8:50	8:55	9:05
3便	9:10	9:25	9:30	9:35	9:40	9:45	9:55
4便	10:10	10:25	あがりや折り返し		10:30	10:35	10:45
5便	11:00	11:15	11:20	11:25	11:30	11:35	11:45
6便	11:20	11:35	あがりや折り返し		11:40	11:45	11:55
7便	11:50	12:05	12:10	12:15	12:20	12:25	12:35
8便	12:40	12:55	13:00	13:05	13:10	13:15	13:25

【出典】北部地区医師会病院 HP

図 6-9 北部地区医師会病院無料送迎バス・市街地 A コース（土曜）運行時刻表

■市外線

## 市外バス時刻表

月曜日(東海岸線)		火曜日(高江線)		水曜日(辺土名線)		木曜日(古宇利・屋我地線)		金曜日(本部半島線)	
病院発	7:00	病院発	7:00	病院発	7:30	病院発	7:30	病院発	7:00
源河(公民館)	7:15	高江(売店)	8:00	辺土名	8:30	源河(公民館)	8:00	伊差川回地入口	7:10
有銘(公民館)	7:25	魚泊	8:10	奥間	8:35	稲嶺	8:04	内原入口	7:11
有津	7:30	第二宮城	8:13	半地	8:36	真喜屋小学校	8:05	我部祖河	7:12
天仁屋(売店)	7:35	宮城(公民館)	8:14	浜	8:37	運立(屋我地診療所)	8:10	河知農協	7:13
底仁屋	7:40	川田	8:16	喜如嘉	8:38	饒平名	8:11	稲田小学校	7:14
嘉陽(公民館)	7:45	平良(旧東診療所)	8:18	饒波	8:40	我部	8:12	呉我入口	7:15
安部(宮城商店)	7:50	伊是名	8:22	大兼久	8:41	アワヤ原	8:13	羽地農協(呉我支所)	7:16
三原(売店)	7:55	慶佐次	8:24	大宜味	8:42	前垣	8:15	呉我山入口	7:21
汀間(公民館)	7:58	有銘(公民館)	8:28	根路銘	8:43	運天上原	8:16	瀬川小学校	7:22
瀬嵩(公民館)	8:01	源河(公民館)	8:37	安根	8:46	運天原(売店)	8:17	ワルミ入口	7:24
大浦(売店)	8:04	源河小学校	8:38	塩屋	8:48	文ちゃんパーラー(古宇利)	8:22	懇謝室	7:25
二見(公園)	8:07	稲嶺	8:41	宮城	8:49	与那羅ストア(古宇利)	8:24	天底入口	7:26
二見(コミュニティセンター)	8:09	真喜屋小学校	8:42	津波	8:50	しらさ食堂(古宇利)	8:26	山岳	7:28
辺野古(公民館)	8:20	真喜屋	8:43	後原	8:53	古宇利コミュニティセンター	8:28	仲宗根	7:29
久辺小(宮城商店)	8:25	仲尾次	8:45	源河	8:55	宮城ストア(濱井出)	8:35	今帰仁村役場	7:30
久志(コミュニティセンター)	8:30	川上	8:47	稲嶺	8:58	金城ストア(屋我)	8:38	今帰仁農協	7:31
豊原(郵便局)	8:32	親川入口	8:48	真喜屋	9:00	屋我浜	8:39	謝名	7:32
ゆかり牧場	8:40	田井等	8:49	仲尾次	9:02	真喜屋球場	8:40	今帰仁小学校	7:33
世富慶	8:50	羽地小学校	8:50	川上	9:04	真喜屋	8:42	越地	7:34
病院着	9:00	山田入口	8:51	親川入口	9:05	仲尾次	8:44	ウンビ入口	7:35
		伊差川	8:52	田井等	9:06	川上	8:46	平敷	7:36
		伊差川三叉路	8:53	羽地小学校	9:07	親川入口	8:47	仲尾次(北山高校)	7:37
		伊差川入口	8:54	山田入口	9:08	田井等	8:48	与那嶺	7:38
		大北二区	8:55	伊差川	9:09	羽地小学校	8:49	誌志	7:39
		名護商工高校	8:57	伊差川三叉路	9:08	山田入口	8:50	兼次	7:40
		名護高校	8:58	伊差川入口	9:09	伊差川	8:51	今帰仁城入口	7:41
		為又(東開発)	9:02	大北二区	9:12	伊差川三叉路	8:52	今泊	7:42
		名桜ポフル	9:04	名護商工高校	9:14	伊差川入口	8:53	具志堅	7:43
		病院着	9:06	名護高校	9:15	大北二区	8:54	第一具志堅	7:44
				為又(東開発)	9:19	名護商工高校	8:56	新里入口	7:45
				名桜ポフル	9:21	名護高校	8:57	上本部中入口	7:46
				病院着	9:23	為又(東開発)	9:01	嘉津宇入口	7:47
						名桜ポフル	9:03	北里	7:48
						病院着	9:05	謝花	7:50
								謝花入口	7:51
								浦崎	7:52
								メージャフ	7:53
								浜元	7:54
								渡久地	7:57
								谷茶	7:58
								第二大浜	7:59
								第一大浜	8:00
								大小堀	8:01
								瀬底	8:05
								第二浜崎	8:08
								第一浜崎	8:09
								健堅入口	8:10
								崎本部	8:12
								塩川	8:14
								石山原	8:15
								部間	8:16
								琉球セメント	8:20
								第二安和	8:21
								第一安和	8:22
								勝山入口	8:23
								山入端	8:24
								屋部農協	8:30
								病院着	8:35

**【帰りの便】 14:20 病院発 (送りのみ)**

**伊江島送迎バス【停車場:本部港フェリー乗り場】**  
**※毎週月・水・金のみ(祝祭日・年末年始は除く)**

(迎え)		(送り)
8:30本部港発 (8:50病院到着予定)		14:20病院発 (14:50本部港到着予定)

※交通渋滞等により時間が遅延する場合がございますので御理解の程お願いします。

**台風時の送迎バスについて**

台風発生時について路線バス運休または小中学校休校の場合、外来診療も休診になりますので**送迎バスはありません**。皆様の御理解の程宜しくお願いします。

問い合わせ先  
 北部地区医師会病院 施設係 (TEL0980-54-1111) H28.1

【出典】北部地区医師会病院 HP

図 6-10 北部地区医師会病院無料送迎バス・市外バス運行時刻表

### 3) 商業施設

#### ①. イオン名護店

対象施設	イオン名護店
ヒアリング日時	平成 29 年 10 月 26 日 16:00~17:00
対象者	GMS 事業部イオン名護店同友店販促主任 仲尾主任
ヒアリング内容	<p>1、来訪者の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者数は、平日約 4,000 人、休日約 7,000 人（買い物しない人も含む実数レベル）。</li> <li>・ 基本、名護市内の利用がほとんどで、その他は国頭等北部地域からの利用、ただし、市内には外国人観光客も含み観光客の割合は全体の 2~3 割程度。</li> <li>・ 来店者の 7~8 割は車利用で、残りは自転車・徒歩である。自転車の盗難が多く、警察からも駐輪場用の鍵の提供を受けている。</li> <li>・ 外国人観光客は夜に来店するが多い。本部港にクルーズ船で来た場合は、貸切バスで来るときもあるが、基本、ファミリー層が中心のためレンタカーで来る。バス用駐車場は入口シンボルタワー脇に 4 台分止めるスペースを確保している。駐車場の利用については、当日決まることが多い。</li> <li>・ 駐車場は全部で 1,500 台（平置き 335、3 階 551、屋上 347、第二駐車場 310）。第二駐車場は職員用（200 台程度）で、混雑時には利用者に開放する。現在の土地は借地（東開発から）のため、広げる余地は無い。普段は屋上を閉鎖している。</li> <li>・ タクシーは 3 台分の待ちスペースがあり、タクシー会社は限定していないが個人タクシーが待っている。常時いるとは限らない。近隣のマックスバリュではタクシー呼び出し電話を設置しており、北部最大手のマルキン交通に繋がる仕組みになっている。</li> </ul> <p>2、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2003 年にオープンしたが、イオンや名桜大周辺はバス路線が無い。従業員も免許が無い人もいるし、送迎も負担が大きいので、バスがあると良い。</li> <li>・ 同じ沖縄県内のイオンのうち南風原店・那覇店・北谷店・具志川店など大きい店では、無料のシャトルバスを運行している。</li> </ul>

## ②. 名護市営市場

対象施設	名護市営市場
ヒアリング日時	平成 29 年 12 月 4 日 15:30~16:00
対象者	一般社団法人 資源活用管理協会 池間理事長
ヒアリング内容	<p>1、来訪者の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車での来訪者は、月に 11,000 台くらいで、地元の高齢者が多く、日曜日は平日の半分くらいになる。1日あたりだと 400 台、そのうち、観光客は 20 台くらい。</li> <li>・ 駐車場は全体で 40~45 台分、近くの他の場所に 50 台分あるが、昼と夕方（18 時以降）は満杯になることが多い。</li> <li>・ 伊江村や伊是名・伊平屋当の離島からの買い物客の多くは、お盆や正月などの行事のときに豚などの行事に使うものを買いに来的人が多い。</li> <li>・ 外国人は韓国人・中国人が多い。</li> <li>・ バス利用に関しては、通勤・通学が主体になると思われる。高齢者の場合は、送迎してもらう形がよいのではないかと。</li> </ul> <p>2、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 名護市中心部はホテルが不足しているが、今度、名護製氷跡地に新しいホテル（金城ホテル）が出来る予定。</li> <li>・ 漁港にバスターミナルをもって行く構想もある。</li> </ul>

## 4) 観光施設

### ①. ネオパークオキナワ

対象施設	ネオパークオキナワ
ヒアリング日時	平成 29 年 10 月 27 日 11:00~12:00
対象者	ネオパークオキナワ指定管理会社 名護自然動植物公園株式会社 新垣専務
ヒアリング内容	<p>1、来訪者の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者数は、平日 300~400 人、休日 600~700 人で、年間利用者数は 15~16 万人（過去には 20 万人くらいいた）。</li> <li>・ 利用者は、大人 2:小人 1 の割合でファミリー層が多い。小学生・幼稚園・保育園の春の遠足での利用もあるが、せいぜい 20 人単位くらい。小学生や幼稚園はバスで来るが、保育園は家族が自家用車送迎し、現地集合としているようである。中南部からは遠足や社会科見学で来る場合もある。</li> <li>・ 季節的には夏・秋が多く、9 月以降もやや多い。これからの 11 月の 3 連休も多く見込まれる。6 月は梅雨の時期と休日の谷間に当たるので少ない。</li> <li>・ 来訪者の交通手段は、基本、自家用車かレンタカー。まれに、名護バスターミナルからタクシーで来る人もいる。また、交通アクセスについての問い合わせがある。</li> <li>・ 駐車場は 533 台で特に問題ない。過去に、キャラクターショーが人気で駐車場が一杯になったときもあったが、今はアグリパークも出来たので、その駐車場も活用できる。</li> <li>・ 利用者の半分がインバウンドで、残りは地元名護周辺からの利用。インバウンドは中国・台湾・香港・韓国が主。基本、レンタカーでのファミリー層が多い。中国人の場合はタクシーで来る。外国人には自動車がある・動物と触れ合える等がロコミで広がって、利用者増に繋がっているようである。</li> <li>・ 会社ではマイクロバス等は保有していないが、中南部方面からの送迎要望はある。</li> <li>・ 職員は 30 人で半分は名護市内に居住。施設内に寮もあり、その他はアパートを借りており、自転車通勤もいる。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 割引券などは多くの施設に配布しており、OTS レンタカー（インバウンド向け）や道の駅（羽地の駅等）でも配布している。</li> <li>・ 国道 58 号沿いにバス路線が無いので、施設前にバス停を作ってもらえると便利になる。</li> <li>・ 施設は市の所有で指定管理で運営。動植物は会社が保有。</li> <li>・ 中人（中高生向け）の割引券が売れない。</li> </ul> <p>2、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当施設は一度閉園になり、昭和 60 年ごろに再開し、新しい会社としては 26 年になる。</li> <li>・ 外国人のコミュニケーション対応はコンベンションビューローの支援を受けている。音声ガイドも入れたいが、10 台くらいのシステムで 100 万円以上と高額なため、とても導入できない。</li> </ul>
--	--

## ②. オリオンハッピーパーク

対象施設	オリオンハッピーパーク
ヒアリング日時	平成 29 年 10 月 17 日 11:00~12:00
対象者	オリオンビール株式会社 名護工場 総務部総務課 主任 大城、當銘
ヒアリング内容	<p>1、来訪者の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年間利用者数は、約 13 万人。来場者は基本、車か観光バスで来る。路線バス（120,20 系統）利用も数件いるが、バス停から遠いので使いにくい。</li> <li>・ 利用者は、県内が約 4 割、県外が約 4 割程度、外国人が約 4 割。外国人は、台湾・中国・韓国が多い。台湾はファミリー層が多く、シンガポール・タイなども含めてレンタカーの利用もある</li> <li>・ 駐車場は乗用車 20 台分、大型バス 4 台分。</li> <li>・ 見学の受付は 35 名×23 回で、400 人/日程度である。見学時間帯は、9:20~16:40（20 分毎）で行っている。また、予約なしの人のために、4 割分は空けておく。</li> <li>・ 工場の職員は、約 150 人で 3 交代制（早朝 8:00~、昼間 16:00~、深夜 23:00~）。</li> <li>・ 観光客の中には、リゾネックスホテル等に泊まって、見学で飲酒した後タクシーで帰る人もいる。</li> <li>・ 外国人観光客はツアーで来る人も多く、花ツアー、Jino&lt; <a href="http://tw.jinotour.com/">http://tw.jinotour.com/</a>&gt;など韓国の業者、大栄大旅社 &lt;<a href="https://www.gogojp.com.tw/">https://www.gogojp.com.tw/</a>&gt;など台湾の業者などがある。これらのツアーは突然のキャンセルなどは基本ない。</li> </ul> <p>2、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工場近くの自社保有地が別途あるので、今後駐車場の拡張や職員の駐車場確保のためにはそこを使っていく予定。</li> <li>・ 北部観光振興に向けたホテルや観光地を巡るバスがあると良いのではないか。</li> </ul>

### ③. ナゴパイナップルパーク

対象施設	ナゴパイナップルパーク
ヒアリング日時	平成 29 年 12 月 5 日 9:00~10:00
対象者	平良 総務部部長
ヒアリング内容	<p>1、来訪者の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年間利用者数は 63 万人。ピークは 8 月（以前は 10 月～11 月も多かく、今の 8 月について多い）でファミリー層が多い。オフシーズンは年配者が多い。学生の卒業前の 3 月は大学生が多い。</li> <li>・ 曜日変動は、金・土・日・月が多く、火・水・木は少ない。</li> <li>・ 利用の多い月は、5 月 7,300 人（ゴールデンウィーク）、3 月 8,000 人（フラワーフェスティバル、東村つつじ祭り等）</li> <li>・ 利用者は、外国人は 3 割程度で、日本人のほとんどは県外からの利用である。</li> <li>・ 主な交通手段は、レンタカー（約 5 割）・団体バス（約 5 割）で、路線バスの利用者はほとんどいない。時々バスで行く方法の問い合わせがある程度で、その時は名護バスターミナルからタクシー利用を案内している。修学旅行生はグループで貸切タクシーを利用することもある。</li> <li>・ 駐車場は乗用車 300 台、バス 20 台くらい有り、駐車場不足で大きな問題は生じてない。</li> </ul> <p>2、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 系列店のレストラン大家(うふやー)はインバウンドが多い。</li> <li>・ 古宇利島のオーシャンタワーも経営している。</li> </ul>

## 5) その他

### ①. 道の駅 許田

対象施設	道の駅 許田
ヒアリング日時	平成 29 年 12 月 5 日 11:00~12:00
対象者	やんばる物産株式会社 大城 駅長兼次長
ヒアリング内容	<p>1、来訪者の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年間利用者数は、レジカウントレレベルで年間 998 千人（平成 28 年度）、推計利用者数は 2,046 千人（平成 28 年度）。</li> <li>利用者は、沖縄県内からが 3~4 割、県外が 5~6 割、外国人が 1 割程度。土・日は県民が多い。外国人は中国・台湾・韓国が多い。外貨両替機も道の駅で始めて導入した。</li> <li>美ら海水族館への行き・帰りに寄る観光客が多く、月別売り上げでは 8 月が 9 千万円/月、11 月~12 月は少なく 6 千万円/月である。特に、12 月は美ら海水族館がメンテナンスで 2 日間休みのため、売り上げが大幅に落ちる。年間平均で見ると一人当たり単価は 1,000 円くらいである。</li> <li>駐車場は 143 台で、大型車 6 台・小型 133 台・身障者用 4 台である。</li> <li>日々満車状態で特に 11 時過ぎからの昼時が混む。宝くじ購入の影響もある。一昨年に 3~4 台増やしただけで大きな変化無い。</li> <li>主な交通手段は、レンタカー・団体バスが多い。昨年国道にバス停が出来たが利用者が要るかどうかは不明。</li> <li>11 月~1 月末までスタンプラリー道の駅をやっているが、1 万部の参加登録がある。出来れば、プロ野球のキャンプがある 2 月までやって欲しい。過去に北部スタンプラリーもやったこともある。</li> </ul> <p>2、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設は国道所有で、管理は三セクで行っている。施設は 30 年近くたっており古い。</li> <li>施設前の信号機は時差式のため危険である。</li> <li>トイレトペーパーの盗難が多く困っている。トイレも和式から様式に変更予定であるが、浄化槽が小さいため一ヶ月に 2~3 回詰まることもあり、設備改善の要望を出しているが見通しが立っていない。</li> <li>将来的に高速道路が北部に繋がると、道の駅に寄れない構造となるので、懸念している。</li> <li>地元農業生産者からすべて現金で買取をしているため、生産者には魅力がある。また、車を運転できない農家には集荷も行っている。</li> <li>1 年半前から、名桜大と 4 つの道の駅と連携して行こうと動きが出たが、中々進まないのが現状である。当初は、名桜大と単独で連携して進めてきたが、国の方から 4 箇所の道の駅で連携するよう指示があり、その後は動いていない。街なかパーラーを市営市場で借りているが、名桜大と連携してこれを有効活用できないか検討している。</li> </ul>

### ②. 羽地の駅

対象施設	羽地の駅
ヒアリング日時	平成 29 年 10 月 17 日 16:00~17:00
対象者	沖縄県羽地進行協同組合 我那覇副代表理事
ヒアリング内容	<p>1、来訪者の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年間利用者数は、レジカウントレレベルで、年間約 10 万人（2016/10~2017/9）。一日平均約 200 人、ピーク日 約 400 人。</li> <li>利用者は、中南部からの観光客が約 2 割、地元・名護市内・名護以北からが</li> </ul>

	<p>約 8 割程度。外国人の利用はほとんどない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駐車場は約 40 台分、1 台は大型車。</li> <li>・ 建物は名護市の農林水産課の所管で、一括交付金で作った経緯から、トイレ駐車場の要件なども含めて道の駅には認められない。</li> <li>・ 将来的には、多目的な広域施設として地域振興会で拡張計画を立てている。</li> <li>・ 羽地振興会は主に支所の区長で構成。組合員は 26 名（内、理事は 7 名）</li> <li>・ バス利用者はほとんどいない。バス運賃が高いため、学生でも頻繁にバスは使えないのが現状。</li> <li>・ 基本、羽地・屋我地地区での農産物を扱っているが、最近では、車が運転できなくて農産物を羽地の駅まで運搬できない人もいる。その場合は、自ら車で野菜等の運搬を支援している。</li> </ul> <p>2、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ この周辺でバスを運行するのであれば、20 地区（羽地 15、屋我地 5）を循環するバスがよいのではないかと。また観光客を呼ぶには、周辺のホテルと直売所を回遊するバスなどがよいのではないかと。</li> </ul>
--	--

### ③. わんさか大浦パーク

対象施設	わんさか大浦パーク
ヒアリング日時	平成 29 年 10 月 18 日 10:30~11:30
対象者	大浦パーク 管理責任者 深田
ヒアリング内容	<p>1、来訪者の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年間利用者数は、レジカウントレベルで、平成 28 年度 約 67,000 人（営業日、363 日）。一日平均では約 185 人。</li> <li>・ 利用の多い月は、5 月 7,300 人（ゴールデンウィーク）、3 月 8,000 人（フラワーフェスティバル、東村つつじ祭り等）</li> <li>・ 利用者は、中南部からのドライブ利用が約 7 割、県外（カヌチャリゾート利用も含む）が 3 割程度。</li> <li>・ 周辺の訪問者は、カヌーツアー年 700 人程度、マングローブガイドツアーは年に数件程度。民泊は東村のほうが多く、毎年 400 人規模で来て、そのうち一部が大浦地区に来るため、車で東村まで迎えに行くこともある。</li> <li>・ ツアーバスはほとんど立ち寄らない。たまに、マングローブを見に来る人、自転車（ツールドおきなわの練習での韓国人等）、民泊利用者、大学生のボランティアなどの立ち寄りがある。まれに、カヌチャのバスで来たが、カヌチャまでの足が無いので送って欲しいという人もいる。</li> <li>・ バス利用者はほとんどいない。バス運賃が高いため、学生でも頻繁にバスは使えないのが現状。</li> <li>・ 年に 3~4 回程度買い物バスツアーを名護市の主催で行っている。ワンボックスカー（9 人乗り）で市内の商業施設等で買い物をして帰ってくるツアーで、運転手は地元の区長や住民が担っている。経費は市で予算化している。</li> <li>・ 周辺の共同売店では、たばこ・酒しか扱っていない。周辺住民は郵便局や銀行などがある瀬高地区で基本日用品の買い物をする。大きな買い物は名護まで出る。辺野古方面は行かない。</li> <li>・ 建物は市が所有し、二見以北地域振興会が独立採算で運営（指定管理者制）。</li> </ul> <p>2、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ できれば道の駅に指定したいが、トイレの増設等要件が満たない。将来的には自転車利用の休憩拠点にしたい。</li> <li>・ 過疎地域で都市機能もなく、若者世代への対応をどうしていくかも大きな問題である。</li> </ul>